

毎月15日に発送!

情報メール便 2024 4月号



情報メール便を手にとられた皆さんこんにちは。今年度も情報メール便をよろしくお願いいたします。

さて、新年度を迎え社協内でも多少の人事異動がありました。ボランティアの担当は昨年に引き続き、關と武居が担当になりました。引き続きよろしくお願いいたします。また、情報メール便も変わりなく、武居が担当になります。今年度もお付き合いよろしくお願いいたします。



ボランティア担当

關

武居

ボランティアさんに似顔絵を描いてもらいました\(^o^)/

4月ももうすぐ半ば。陽気もだんだんと暖くなり、春を感じる季節になってきています。今年は早い春が来るかと思っておりましたが、3月の後半から全国的に足踏み。この文章を書いている4月11日時点でも元氣館の桜の木はあと一步といったところです。桜が咲くと「春だなー」と感じますが、私がこの仕事を担当するようになってから感じるようになった「春」の1つに高島城のブルーライトアップがあります。毎年4月2日は国連が定めた世界自閉症啓発デーで、諏訪市内でも高島城を青色にライトアップし、啓発が行われていました。この活動もボランティアさんの力でできている素敵な春だなーと感じます。



☆メール便をご活用ください!

情報を送りたい方は、団体・個人分(約140枚)をボランティア・市民活動センターへお持ちください。ボランティア・市民活動センターに登録している団体・個人へ情報メール便が届きます。

5月号メール便に チラシを入りたい場合



ここびい、
お願いね♪



5月9日(木)
までに160枚
くださいね!

ボランティア・
市民活動センター
-ここびい-



印刷の際はボランティア・市民活動センターをご利用ください! 片面で200枚印刷する場合、紙を持参していただければ、30円で印刷できます。

このメール便は令和6年度ボランティア・市民活動センターに登録している団体・個人に発送しています。

メール便についてのご連絡は下記までお願いいたします。

問 合 : 諏訪市社会福祉協議会/ボランティア・市民活動センター

電 話 : 54-7715

FAX : 57-1231

HP : <http://www.lcv.ne.jp/~suwavc/>

E-mail : suwavc@po26.lcv.ne.jp

学生大歓迎!

**ボラフェス2024
実行委員**

大募集

ボランティアフェスタ 2023

**第1回
実行委員会**

**5月22日(木)
午後7時~**

場所

**いきいき
元気館 3F**

持ち物

**あなたの
アイデア**

お気軽にお問合せください。

インスタからもOK→

0266-54-7715

諏訪市ボランティア・市民活動センター



@SUWACITY_VOLUNTEER



5/19(日)「ワタシタチハニンゲンダ!」上映会

スリランカ女性ウイシュマさん(33歳)が、3年前、仮放免を求める声が高まるなか、名古屋入管に199日間収容され続け衰弱を極めたまま、亡くなった。

彼女は、なぜ亡くなったのか。その構造的背景と事件を追い、在日外国人との繋がりについて考える。

高賛侑監督 2022年公開作品

国際ニューヨーク映画祭(INYFF)2023年ベストドキュメンタリー受賞。

今、法改正し、悪名高い「技能実習」を廃止して、「育成就労」制度にしようとしています。それで、人権侵害はなくなるのでしょうか。「外国人から選ばれる国でなければ、日本は消滅する」との声をどう思いますか。

あなたにはどのように聞こえますか

「私たちは動物ではない。人間だ!」



諏訪市公民館・視聴覚室(先着60名)

上映開始10:00/13:30開場各30分前

上映時間 114分+自由交流

参加費 一般1000円

外国籍の方・高大生 500円

☎ 090-4096-7065(毛利)

主催 すわこ文化村 第97回企画



「書
彼
い
女
た
が
年
”
賀
獄
状
中
”
で

中学生(兵庫県)

同じ人間なのにどうして差別をするのでしょうか。どうして「法律だから」という理由で人々を苦しませるのでしょうか。法律とは人々が楽しく安全に暮らすためにあるものじゃないのですか?法律があるからって、外国人をキズつけていい理由になりますか?

前川喜平(元文部事務次官)

難民認定制度、技能実習制度、朝鮮学校差別など、日本における外国人の差別や人権蹂躪の現状をはっきりと見せてくれるドキュメンタリーだ。日本国憲法の施行後七十六年。未だに多くの日本人には人権の観念が根付いていない。そんな日本人にはまずこの映画を見て、人権とは何かを学ぶところから始めてもらうしかないのだろう。



100年先へ向けて、お祭り、地域、暮らし、まちづくり、教育、人口減少、縄文、歴史、諏訪湖、霧ヶ峰、移住、農、絆、交通、産業、環境、自然、水、男女、子ども、イベント、エンターテインメント、マスコミ、市民参加、ほか何でも・・・

諏訪地域をもっと住みよくするにはどうすれば良いか？ 諏訪地域の100年先の未来に向けて提言・提案をしていくため、隔月で「懇談ミーティング」を開いています。毎回テーマを決めず、自由な意見交換の場から生まれる発言や発想、思いつきを大切にしています。100年先の諏訪地域の将来像をみんなで共有し、理想の諏訪地域の姿を追求しませんか？

日時 5月25日（土）14：00～15：30

場所 諏訪市総合福祉センター「湯小路いきいき元気館」会議室 1

進行役 市川純章（『1000人の仲間』副代表・公立諏訪東京理科大学教授）

参加資格 どなたでも 申し込み不要（参加費無料）

なお、多くの参加者にご発言いただく趣旨から、発言は1回ごと5分以内とさせていただきます。

問合せ 事務局（090-9976-6732）メール mille-amici@ymail.ne.jp

主催 100年先の諏訪の未来を語る会『1000人の仲間』